

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第5区分
 【発行日】平成26年5月1日(2014.5.1)

【公開番号】特開2013-163430(P2013-163430A)
 【公開日】平成25年8月22日(2013.8.22)
 【年通号数】公開・登録公報2013-045
 【出願番号】特願2012-26953(P2012-26953)
 【国際特許分類】

B 6 2 B 3/02 (2006.01)

B 6 2 B 3/04 (2006.01)

【F I】

B 6 2 B 3/02 F

B 6 2 B 3/04 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月14日(2014.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この発明に係る台車は、被搬送体が載せられる台車板部と、前記台車板部に設けられ、前記台車板部に載せられた前記被搬送体の周囲を囲む落下防止シートと、前記台車板部に設けられ、前記落下防止シートの上部を支持することにより、前記被搬送体の周囲を囲んだ前記落下防止シートの形態を維持する支持部材とを備え、前記落下防止シートは、前記台車板部の上面に形成された収容溝に収容可能となっている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この発明に係る搬送方法は、被搬送体を搬送する搬送方法であって、前記被搬送体を台車板部に載せる積載工程と、前記積載工程の後、前記台車板部に設けられた支持部材を立て、前記台車板部に設けられた落下防止シートが前記被搬送体の周囲を囲み、前記支持部材が前記被搬送体の周囲を囲んだ前記落下防止シートの形態を維持する囲繞工程と、前記囲繞工程の後、前記被搬送体を搬送する搬送工程と、前記搬送工程の後、前記落下防止シートを前記台車板部の上面に形成された収容溝に収容する収容工程とを備えている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被搬送体が載せられる台車板部と、
 前記台車板部に設けられ、前記台車板部に載せられた前記被搬送体の周囲を囲む落下防止シートと、

前記台車板部に設けられ、前記落下防止シートの上部を支持することにより、前記被搬送体の周囲を囲んだ前記落下防止シートの形態を維持する支持部材と

を備え、

前記落下防止シートは、前記台車板部の上面に形成された収容溝に収容可能となっていることを特徴とする台車。

【請求項 2】

前記支持部材は、前記収容溝に収容可能となっていることを特徴とする請求項 1 に記載の台車。

【請求項 3】

前記収容溝を開閉する蓋をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の台車。

【請求項 4】

前記落下防止シートは、前記台車板部に対して着脱可能となっていることを特徴とする請求項 1 ないし請求項 3 の何れか 1 項に記載の台車。

【請求項 5】

被搬送体を搬送する搬送工程であって、

前記被搬送体を台車板部に載せる積載工程と、

前記積載工程の後、前記台車板部に設けられた支持部材を立て、前記台車板部に設けられた落下防止シートが前記被搬送体の周囲を囲み、前記支持部材が前記被搬送体の周囲を囲んだ前記落下防止シートの形態を維持する 囲繞工程と、

前記囲繞工程の後、前記被搬送体を搬送する搬送工程と、

前記搬送工程の後、前記落下防止シートを前記台車板部の上面に形成された収容溝に収容する収容工程と

を備えたことを特徴とする搬送方法。